



【学校教育目標】 笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

新年あけましておめでとうございます

子どもたちの元気な挨拶で、新しい年がスタートしました。本年も教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は例年より少し長い冬休みでしたが、皆様どう過ごされましたでしょうか。私は正月料理の食べ過ぎと飲みすぎ、寝正月になってしまい、一回り大きくなってしまいました。（幸せなことですが…。）

一方、新年早々に起きた能登半島地震では、多くの方々が被災されています。また、世界に目を向けるとウクライナ・ロシア間やイスラエル・ガザ地区の紛争は終わりが見えません。今年は、天変地異や紛争がない全世界が幸せな毎日を過ごせればと願うばかりです。

そんなことを考えていた時に、次の言葉を思い出しました。

今年もまた一緒に九億四千万キロメートルの宇宙旅行をいたしましょう。

これは地球が太陽のまわりを一周する距離です。速度は秒速 29.7 キロメートルのマッハ93。安全です。

他の乗客たちがごたごたをおこさないよう祈りましょう。

これは、「ボッコちゃん」や「きまぐれロボット」といった超短編小説（ショートショート作品）で有名なSF作家【星新一】氏の年賀状に書かれていた挨拶文だそうです。何てすてきな表現でしょうか。私たちは「地球」という大きな宇宙船で宇宙旅行をしているのですね。地球の公転は秒速約30km、マッハ93だそうです。ものすごい速さで進むその宇宙船は、とても安全です。（最近の地震や火山活動など、ちょっと安全面で

も憂慮すべき点がありますね。）乗っている乗客は…。『呉越同舟』。せめてその船の中は、たとえ仲が悪くても安全安心で幸せな空間であってほしいですね。

今年が幸せな1年になりますように！

やればできる！

3学期の高島小中の合言葉を「やればできる」と定め、始業式で子どもたちに伝えました。残り少ない3学期、自分がやりたいこと、やらなくてはならないことにどんどんチャレンジしてもらいたい、1年間の集大成を残してほしいと思います。具体的には次のような内容を伝えました。

やればできる

= やろうとしなければ、何もできない

【自分の力を本物の力に】

身に付けた自分の力を、「よく分かっている」「自分の言葉で説明できる」等 = 【本物の力】にすべくチャレンジしてください。

やればできる！

【努力を惜しまず、ゴールを目指して】

努力を惜しまず続けることでできるようになることが多くあるはずです。自分なりの目標をもって、3月の1年間のゴールを目指して努力を積み重ねてください。

やればできる！

【友情の足跡をしっかりと残して】

学校が楽しいのは「友達」がいるからです。相手のことを考えて、友情の絆を作り上げてください。優しさや思いやりの心、時には厳しさを形にしてください。友情の足跡をしっかりと残してほしいと思います。

やればできる！